

北京オリンピックピック 絵手紙展ニュース



第2号
7月1日発行

この度、北京オリンピック文化事業「北京オリンピック絵手紙展」の情報を伝える、『北京オリンピック絵手紙展ニュース』を発行することになりました。発行は六月から八月までの三回を予定しています。スポーツと平和の祭典である北京大会を絵手紙で応援するために本紙をご活用いただければ幸いです。皆様からの積極的なご参加をお待ちしております。

◆主催
中国オリンピック委員会新聞委員会
蘇州市人民政府
中国教育学会
栄村国際絵手紙タイムカプセル館

◆後援
日本絵手紙協会
蘇州市絵手紙協会

世界が 絵手紙 日本に期待

応援絵手紙・実況中継の絵手紙に参加しよう

熱い思いを北京へ届けよう

北京オリンピック公式認可文化事業として開催される「北京オリンピック絵手紙展」では、引き続き「応援絵手紙」と大会期間中の模様をえがく「実況中継の絵手紙」を募集します。中国では、絵手紙発祥の国日本からの参加に期待を寄せています。

●参加
北京オリンピック絵手紙展では、「参加・応援・感動」の三つをキーワードに絵手紙を募集しています。

北京オリンピックへは選手と大会関係者しか参加できませんが、絵手紙でならだれでもどこからでも参加できます。北京五輪絵手紙展組織委員会では世界二百カ国からの参加を目指して呼びかけを続けています。

五月十二日に起った四川大地震は多くの被害をもたらし、現在も懸命な復旧復興活動が続いています。心からお見舞い申し上げると共に、中国を勇気付け、世界の友好と連帯を呼びかけるため、絵手紙展を成功させねばと感じています。ぜひ、日本からも応援をお願いします。

●応援
かく人・受取る人・見る人すべての人が元気になる絵手紙で、北京オリンピックを応援してください。

- ▼あなたの地元出身の選手に
- ▼あなたが一番注目する選手・競技・国に
- ▼あなたが昔経験した種目に
- ▼あなたが好きな国・種目・選手に

●感動
大会期間中は「実況中継の絵手紙」を募集します。大会期間中の熱戦の様子、心に残ったワンシーンを絵手紙にかいて送ってください。感動を分かち合います。

●絵と言葉の力をフル活用
応援絵手紙も実況中継の絵手紙も難しい？ いえいえ、そんなことはありません。絵は選手の顔・競技の様子・観客の様子から、野菜・花・身の回りのもの何でもOKです。言葉と絵で思いを伝えてください。

【募集要項は最終ページに掲載しています。】

こちら北京事務所 北京市朝陽区区民が 絵手紙展に参加



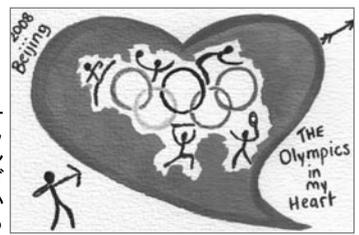
インタビューに答える顧問の楊さん

北京五輪絵手紙展組織委員会の事務所があるのは北京市東部の朝陽区。「区」と言っても区民二百万人という大きな区です。この朝陽区から「ぜひ、応援のために絵手紙展に参加したい」という要望がありました。この取り組みの一報を

受けた朝陽区のテレビ局が北京事務所へ取材に訪れ、北京オリンピックで絵手紙展を開催する意義や、絵手紙の考え方をインタビューし、中国内をはじめ外国から届いている絵手紙などもカメラに収めました。



トルクメニスタンから



オランダから

田口孝夫さんにきく

動くものをかく ワンポイントアドバイス②

北京オリンピック絵手紙展では、応援絵手紙や、大会の熱戦の様子を実況中継する絵手紙を募集中です。

本企画では人物をかく、動く場面をえがく機会が多くなるのではないのでしょうか。

そこで前回に続き「ワンポイントアドバイス2」として、田口孝夫さん（日本絵手紙協会講師）にお話をうかがいました。

心にぴんときたところからかこう

どこからかき始めるのか

「絵手紙をかく人は、普段、花や野菜など静物をかいたことがあると思います。でも、何を



かくにも、その前に『だれかに伝えたい』という思いがある花や野菜をかくんだと思います。絵手紙というのは伝えたい思いそのものだと思うのです。だから、どこから

かき始めるとか、技術的なことではなく自分の心に留まったもの、ハートにぴんときたところからかき始めるとより内なる思いが伝わりやすいと思います。」

かかなければかけない

「動いているものをかくとき、最初から上手くかこう、形を納めようと思わず、とにかくかいてみることでずかかなければかけないと小池先生はおっしゃっています。何枚もかいてかいてかきまくることです。

苦手だなと思うものにこそチャレンジしてみてください。」

臨場感を 心のままに手を動かそう 伝える

「絵手紙ではよく視ることが大切と言われています。でも、いくらよく視ても、動いているものを、そのままかくなるとは無理だと思えます。でも、自分が感動したこと、心に触れたその瞬間の臨場感、雰囲気

を伝えようという思いが大切です。

絵手紙は『ヘタでいい、ヘタがいい』です。上手くかこうなんて思わない。だから、



あ、いいな、だれかに伝えたいなという思いさえあればとにかくかかください。頭で考えるより、心の感じのままに腕を動かしてみよう。筆をペンを動かしてみよう。かくというよりも、思いにつき動かされてかかされているとう感じですよ。」

出掛けた博物館の前で南京玉簾に遭遇



見続けていれば チャンスに出会える

◆繰り返しの動作を見つける◆

「動きには、繰り返しされるものがあります。たとえばダンスは同じ振りが出てきますので、それをつなぎ合わせてかくという方法もあります。繰り返しの動きでなくても、体操競技の最後の決めポーズを目に焼き付けてかくということができます。」



コマ劇場で興奮してかく

道具

好きな道具で 気持ちを手をラクにして かこう

「筆は心を表現し、伝えるのに優れた道具です。にじみ、かすれ、太さ、細さ、心の動きや変化を一本の筆で細やかに表現できます。かく場所や場面に応じて使ってみましょう。ですが、これだ！と思った時にその場でかく

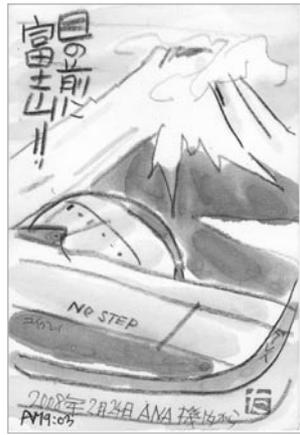


これだ！と思った時にその場でかく

動

動いてゆくものを、かき足してゆこう

「例えば新幹線の車窓から風景をかく時は、どんどんと風景は動いてゆきます。ハガキには動きながら目に見えるものをどんどんとかき足してゆきます。とういことは、出来上がった絵手紙にかかれた風景は実在しない風景かもしれないません。でも、ここで大切なのは『思い』が詰まった風景



飛行機から見える富士山をかく

一瞬をかく絵手紙

まさに、速写

「ぐっと集中して一瞬で形をとらえてかく。

これは、小池先生の『感じる講座』でやっていた速写によく似ています。という事は北京五輪絵手紙展の実況中継の絵手紙に取り組めば、集中力、一瞬で形をとらえる力、それを表現する力も鍛えられます。

そう考えると、北京五輪は自分磨きのチャンス。目標を定めて取り組むのもいいでしょう。」



温かな音色に立ち止まり、夢中でかく

北京五輪絵手紙展で世界とつながる

「今や絵手紙は、文通だけでなくボランティア活動や災害時のお見舞い、リハビリや心のケアなどにも役立つ」と思いを共有できると思います。」

絵手紙がつなぐ心・社会・世界・世代

「今や絵手紙は、文通だけでなくボランティア活動や災害時のお見舞い、リハビリや心のケアなどにも役立つ」と思いを共有できると思います。」

生活や福祉の現場、また絵手紙をやっていたからこそ出会えた人もいます。絵手紙は私と社会を繋ぐパイプであり、新しい世界へ導く扉だと思えます。

北京オリンピック絵手紙

「絵手紙は元気の素だし、元気を配ることもできるし元気をもらえるものです。たった五十円で相手の心に届くこの絵手紙を

北京オリンピック絵手紙

展が、絵手紙が世界へ広がってゆく発信地になればいいなあと思います。」

若い人にも絵手紙を広げたい

若い人にも絵手紙を広げたい

若い人たちにも知ってもらいたいと思います。多くの人が注目するオリンピックをかく北京五輪絵手紙展は、若い世代へ絵手紙をPRするいいチャンスかもしれないですね。」

何気ない景色にも心のアンテナを向けてみる



線をひく速さ

「絵手紙では『線はゆっくり』と言います。

ゆっくり、じっくり思いをこめて引く時であれば、呼吸も瞬きも忘れて一気にかいてしまふこともあると思います。一瞬の動き、一瞬の感動

をかくときに、ゆっくりかいていては感動が逃げてしまふかもしれません。その時の心の動きにまかせてみてはどうでしょうか。伝えたい思いと感動がかかせる線には、命が吹き込まれるのですから。」

一瞬のためにドキドキを高めて

「好きな選手は誰ですか？ 注目する選手は？ 好きなスポーツは何？ どんなきっかけでもいい。

自分とオリンピックの接点を見つけてください。選手や競技を追ううちに、だれかに伝えたい瞬間、感動の瞬間に出会えるはず。いつやってくるかわからないその一瞬を待つドキドキ感。それに出会った時には心のままにかく。

ぜひ、世紀の一瞬と自分の感動が重なり合うチャンスに絵手紙で挑戦してほしいですね。テレビを見る時は絵手紙道具を忘れずに」

北京五輪絵手紙展は絵手紙の里帰りは北京オリンピック絵手紙展は、日本で始まった絵手紙が、筆と墨の文化の故郷である中国で開催される、いわば里帰り絵手紙展。それだけで、わくわくします。ぜひ、絵手紙発祥の国から絵手紙を愛する一人として参加したいですね。」

田口さんありがとうございます。次回の中井桂子さんにかがいます。

この思い 北京に届け！

絵手紙を出そう

北京オリンピック絵手紙展では、『応援絵手紙』と、大会期間中の熱戦の模様を絵手紙にかく、『実況中継の絵手紙』を募集します。

応援絵手紙

あなたがかけた応援絵手紙の一通が世界記録を生む原動力になるかもしれません。

実況中継の絵手紙

世紀の瞬間をとらえた実況中継の絵手紙が感動を世界へ伝えることでしょう。

みんなでおリンピックに参加できるチャンス



平子須美（福島県）
21世紀への絵手紙展より

北京オリンピックへは選手と関係者しか参加できませんが、絵手紙でならだれでも参加できます。

- ▼ぜひ、たくさんの仲間に参加を掛けて、みなさんでください。
- ▼お友だちと
- ▼家族と
- ▼教室の仲間と
- ▼地域の皆さんと
- ▼地元の小中学校の皆さんと

絵手紙でオリンピックに参加できる喜びと、絵手紙の輪が広がる喜びを一緒に分かち合いましょ。

応援絵手紙

あなたが「応援したい！」という選手・競技・国にあてて、応援絵手紙を送ってください。なお、オリンピックとパラリンピックの出場選手の資料（五月末現在）を別冊子にまとめています。どなたでも、何通でもお送りいただけます。

なお、お送りいただいた応援絵手紙は、北京市国家図書館での展示と、ホームページでの公開を通じ、エールを発信します。

実況中継の絵手紙



- ◆オリンピック大会期間
八月八日～二十四日
- ◆パラリンピック大会期間
九月六日～十七日

大会を実際に北京の会場で見ることができなくても、テレビや新聞を通じて熱気を感じることが出来ます。

心に残ったシーン、感動の場面、スタジアムの様子等、北京の熱気をそのまま絵手紙にかき留めてください。

お送りいただいた実況中継の絵手紙は、北京市国家図書館で展示します。また、ホームページでは、ニュースな絵手紙として新聞記事と一緒に公開し、世界へ発信します。

参加の呼びかけに本紙を「活用ください」

参加を呼びかける為に本紙『北京オリンピック絵手紙展ニュース』が必要な方へ無料でお送りします。

お名前・〒・ご住所・必要部数をご記入の上、FAXでご連絡ください。栄村国際タイムカプセル館
0120・5562・03

募集要項

◆募集期間

2008年 6月1日 ～ 9月17日

◆応募規定

- ・どなたでも、何通でも応募OKです。
- ・はがきサイズに限りません。
- ・住所欄に、
- ・郵便番号
- ・住所
- ・氏名
- ・フリガナ
- ・年齢（学生は学年も）を記入下さい。

◆絵手紙の展示・公開について

- ・展示会場 北京市国家図書館展覽会場
- ・展示期間 八月一日～二十日
- ・ホームページでの公開
- ・公開期間 六月一日～九月三十日

<http://www.etegami.cc/beijing/>

*マスコミからの掲載希望がある場合、応援絵手紙および実況中継の絵手紙が新聞紙面・テレビ等で紹介されることをご了承ください。

◆本展に届いた絵手紙の全ての権利は主催者に帰属し、展覧会終了後はタイムカプセル館で大切に保管します。

◆お送り先・お問合せ先

〒389-12702
長野県栄村北信2503
栄村国際絵手紙タイムカプセル館

「応援絵手紙」係

または

「実況中継」係